

FBAA7周年記念企画

イタリアのファミリービジネス研修ツアー

—世界のトップ経営者から学ぶブランドと一族の繁栄—
～世界の長寿ブランド企業存続の秘訣を探る～



ご挨拶

イタリアは世界的なファミリービジネス大国で、研究も進んでいます。FBAAでは設立7周年を記念してファミリービジネス研究で世界的に権威あるイタリアのボッコニ大学で学び、その後イタリアの有名な長寿企業を訪問するファミリービジネス研修ツアーを企画しました。

FBAAフェロー・会員の皆様には、昨年2017年11月にFBAA設立5周年を記念し、米国から当協会アドバイザーを招聘して、特別講演会を開催し500名を超える多くのご参加をいただきました。改めてお礼申し上げます。この講演会の際に、当協会アドバイザーのランズバーグ博士ならびにガーシック博士から、ファミリービジネス研究・ブランド研究の大家であるイタリア・ボッコニ大学のコルベッタ教授をご紹介いただくことができました。そこで、2019年5月開催予定で日本と並ぶファミリービジネス大国であるイタリアへの研修ツアーを企画いたしました。FBAAのフェローの中にはボッコニ大学の経営学修士(MBA)を持つファミリービジネスアドバイザーもいることから、ボッコニ大学と詳細な内容を共同で企画しました。FBAAフェローの皆様とフェローの顧問先経営者の方々に向けて、イタリアで歴史と伝統のあるファミリー企業を訪ね、ファミリーのブランド戦略、永続性の秘訣を学ぶスタディツアーのご案内をさせていただきます。当協会は家族経営企業様の永続性と繁栄を支援することを理念としており、今回、こちらのイタリアでのファミリー企業繁栄の神髄を会員及び会員のクライアント様と一緒に学ぶ素晴らしい機会としたと考えております。

ボッコニ大学はトップクラスの私立大学で、イタリアの首相・大臣、グローバル企業の経営者を輩出する歴史と伝統がある素晴らしい大学です。こちらでの講義は皆様に世界の大企業となったファミリー企業の繁栄とブランド戦略をコンパクトに学んでいただきます。さらに、二日目以降の企業訪問では、実際にイタリアを代表する企業の本社や工場を訪れ、ボッコニ大学卒業生である経営責任者の方々等にお話をいただき、質疑応答を通じて交流を図るとともに、企業に併設されている美術館・博物館なども見学します。

日本で初ともいえるこのイタリア・ファミリー企業ツアーを皆さんと一緒に最高のものにしていきたいと思います。多くの方のご参加を心よりお待ちしております。

ファミリービジネス講義 ボッコニ大学

高級ブランド経営・存続の研究、及びファミリービジネス経営では世界の最高峰、ファイナンシャルタイムズ「欧州MBAランキング5位(2017年)」フォーブズ「受けたいMBA部門ランキング4位(米国除く) 2015年」の高評価を受ける。イタリア前首相・欧州委員会マリオ・モンティ氏、グッチ、マセラッティ、ポッテガベネタ等の高級ブランドの最高経営責任者(CEO)を輩出



ガイド・コルベッタ教授

ボッコニMBAのファミリービジネス戦略経営について教鞭をとり、学術誌「ファミリービジネスレビュー」の理事を務め、「国際ファミリー企業研究アカデミー」、「組織・戦略・革新センター」のフェロー会員でもある。「欧州の視点からのファミリー企業の永続性」、「叡智の共有と価値の創造」等著書多数



企業訪問

訪問予定企業:

エルメネジルド・ゼニア社(ファッション)、ベルタゾーニ社(キッチンウェア)、ランボルギーニ社(自動車)またはフェラーリ社(自動車)、アンティノリー社(ワイナリー)、グッチ社(ファッション)またはブルガリ社(ファッション)、オフィチーネ・パネライ社(時計)



BVLGARI



全行程、日英(伊)の同時通訳付きでご案内します



フィレンツェの町並み

花の都 フィレンツェ

フィレンツェはメディチ家統治時代にルネッサンス文化が花開き、文化の中心となりました。ミケランジェロ、ボッティチェリ、ダ・ヴィンチなどの数多くの大芸術家達の貴重な名作の数々は600年の時を経て今なおこの街に残されています。



ドゥオーモ(大聖堂)

モードの街 ミラノ

イタリア第2の都市ミラノは、イタリアン・ファッションの中心地であり、経済の中心地でもあります。



トスカーナ地方のワイン畑

イタリアを代表する名産地 トスカーナ

フィレンツェ近郊のトスカーナは、およそ2000年にも渡りブドウ栽培の歴史がある、イタリアを代表する銘産地の一つです。

※写真は全てイメージです。 ※当チラシは、日程案となり、訪問企業や観光地は変更となる場合がございます。

訪問地と主な見どころ	【宿泊地】食事
1 5/19 日 ■東京→<ヨーロッパ内乗継ぎ>→ミラノ 午前：東京発(成田または羽田) 夜：ミラノ着	【ミラノ泊】 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
2 5/20 月 ■ミラノ滞在 終日：SDAボッコニーニ大学・ビジネススクールによる講義 講義内容：「ラグジュアリーブランドとファミリービジネス」	【ミラノ泊】 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>
3 5/21 火 ■ミラノ⇄ボローニャ⇄フィレンツェ(約340km) 終日：ボローニャの企業訪問 訪問予定企業：イタリアを代表するファッションブランドのエルメネジルド・ゼニア社、高級キッチンウェアのベルタゾーニ社、高級車のランボルギーニ社またはフェラーリ社を訪れます。 その後、フィレンツェへ向かいます。	【フィレンツェ泊】 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>
4 5/22 水 ■フィレンツェ滞在 午前：フィレンツェ近郊のワイナリー訪問 訪問予定企業：数代続く老舗ワイナリーのアンティノリー社を訪れます。 午後：フィレンツェの企業訪問 訪問予定企業：高級ブランドのグッチ社またはブルガリ社を訪れます。	【フィレンツェ泊】 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
5 5/23 木 ■フィレンツェ滞在 午前：フィレンツェの企業訪問 訪問予定企業：高級腕時計のオフィチーネ・パネライ社を訪れます。 午後：世界遺産 フィレンツェ観光 フィレンツェの町を一望できるミケランジェロ広場、ウフィッツィ美術館(入場)、花の聖母大聖堂(外観)を訪れます。 ◆夕食はフィレンツェ名物のピステカ・アッラ・フィオレンティーナ(Tボーンステーキ)をどうぞ。	【フィレンツェ泊】 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>
6 5/24 金 ■フィレンツェ→<ヨーロッパ内乗継ぎ>→ 午前：フィレンツェの空港へ 午後：帰国の途に。	【機中泊】 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>
7 5/25 土 ■→東京着 午前：東京着(成田または羽田)	

客室タイプ	旅行代金	お一人部屋追加代金
フィレンツェ4つ星クラス利用	650,000円	90,000円
フィレンツェ5つ星クラス利用	750,000円	140,000円
プレミアムエコノミー追加代金*(裏表紙参照)		120,000円
ビジネスクラス追加代金*(裏表紙参照)		450,000円

■燃油サーチャージ及び空港諸税は上記代金に含まれます。
 *お一人部屋利用の場合は、追加代金が必要となります。
 *ビジネスクラス、プレミアムエコノミー利用区間は日本発着の往復長距離フライトです。

●ツアーコンダクターは同行しません。 ●最少催行人員：25名様 ●発着地：東京(成田または羽田) ●日本発着利用予定航空会社：アリタリア・イタリア航空、ルフトハンザドイツ航空、エールフランス航空 ●利用予定ホテル：ミラノ/グランド・ヴィスコンティ・パレス(4つ星クラス)または同等クラス、フィレンツェ/5つ星クラス：ウェスティン・エクセルシオールまたは同等クラス、4つ星クラス：グランドホテル・パリオーニ または同等クラス ●食事：朝5回、昼4回、夕3回
 ◎パスポートの残存有効期間は、3ヵ月+滞在日数以上必要です。また、査証欄の余白が1見開き+1ページ(計3ページ)以上必要です。
 ◎日本国籍の方のビザ(査証)は不要です。

お申込み方法

ホームページにて仮お申込みを受付けております。お早めにお申込みをお願いいたします。
<http://fbaa.jp/italy2019.htm>

ご注意

- **航空便について** [運輸機関のスケジュール変更などによって生じる日程変更] 運輸機関の遅延・不通・スケジュール変更・経路変更などによって、旅行日程及び目的地の滞在時間短縮、観光箇所の変更・削除などが生じる場合があります。このような場合は、当社は責任を負いかねますが、当初の日程にできる限り従った旅行内容のサービスが提供できるよう努力いたします。ビジネスクラス、プレミアムエコノミーをご利用いただける区間は日本発着の往復長距離フライトとなり、日本国内・現地での移動はエコノミークラスとなります。
- **スケジュールについて** 航空便、ホテル、時間などのスケジュールは、ご出発の1週間前までにお届けする「旅のしおり」にてご確認ください。
- **ご宿泊について** ○基本的に2人で1室のツインルームで手配しております。お1人または奇数人数でご参加の場合、他のお客様との相部屋の取扱いをいたします。お1人またはお部屋追加代金が必要となります。○三人部屋はお受けできません。
- **その他** ○お客様に安全、かつ円滑にご旅行いただくために、健康に関するお伺い書・同意書にご協力いただく場合があります。既往症や現在治療を受けている病気や怪我によっては、医師の診断書をご提出いただき、同伴者の同行を条件とさせていただきます場合があります。○日程表記載の観光は、祝祭日や天候、修復作業、宗教行事、ストライキなどの理由により、観光箇所や実施日に変更の生じる場合があります。
- **海外渡航関連情報について** 地域によっては、外務省海外危険情報等、安全関係の情報が発表されている場合があります。海外渡航関連の情報は、外務省領事局 領事サービスセンター（海外安全相談班）、厚生労働省検疫所ホームページでもご確認ください。
 - 外務省領事局 領事サービスセンター（海外安全相談班）
TEL：03-3580-3311（内線2902、2903）
 - 外務省渡航関連情報のサイト <http://www.anzen.mofa.go.jp/>
 - 厚生労働省検疫所による海外渡航者のための感染症情報 <http://www.forth.go.jp/>

グローバル旅行条件＜抜粋＞ お申込みの前に必ずお読みください。

お申込みの際には、別途当社旅行条件書(全文)をお渡しします。

旅行条件は下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書(全文)、パンフレット及び出発前にお渡しする「旅のしおり(確定書面)」及び当社旅行契約書受注型企画旅行契約の部によります。尚、取消料につきましては本旅行条件の規定を適用します。

1. 旅行のお申込み

(1) 当社または下欄に記載された当社の受託旅行業者(以下「当社」といいます)にて当社所定の参加申込書に所定の事項を記入し、お1人様5万円の申込金又は旅行代金全額を添えてお申込みいただきます。申込金は旅行代金をお支払いいただくときに、その一部として繰り入れます。(2) 当社は電話、郵便、ファクシミリその他の通信手段による旅行契約の予約の申込みを受付けます。この場合、予約の申込時点では、契約は成立しておらず、当社が予約を承諾の旨を通知するための「ご旅行のご案内書」を発行し、お客様の手元に到着した日の翌日から起算して7日以内に「ご旅行のご案内書」の内容を確認の上、所定事項を記入した参加申込書と申込金をご提出いただき、契約成立となります。この期間内に申込金の支払いがなされない場合、当社はお申込みはなかったものとして取り扱います。(3) 参加申込書と申込金の提出があったときは、旅行契約の締結の順位は、当該予約の受付の順位によることとなります。

2. 旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日より前に全額お支払いいただきます。「旅行代金」とは、パンフレットに「旅行代金」として表示した金額「プラス」追加代金として表示した金額「マイナス」割引代金として表示した金額をいいます。なお、この合計金額は、第6項の「取消料」、第10項の「変更補償金」の額の算出の際の基準となります。

3. 次の経費は原則として旅行代金に含まれております。

(1) 旅行日程に明示した航空・船舶・鉄道等利用交通機関の運賃(運送機関の課す付加運賃・料金を除く)。(2) 旅行日程に含まれる送迎バス等の料金(国外寄港地における空港・埠頭と宿泊場所)。(3) 旅行日程に明示した観光の料金(バス料金・ガイド料金・入場料など)。(4) 旅行日程に明示した宿泊の料金。(宿泊については二人部屋にお2人様ずつの宿泊を基準としております)。(5) 旅行日程に明示した食事の料金及びそれにかかる税・サービス料。(6) 地上手荷物運搬料金(現地での地上におけるお1人様につき1個の手荷物運搬料金)。(7) 団体行動中及び船内のチップ(8) 当社の添乗員(ツアーコンダクター)の諸経費。(同行コースのみ)上記の経費はお客様の都合により一部利用されなくとも払戻しはいたしません。

4. 次の経費は原則として旅行代金に含まれておりません。

前3項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示します。
(1) 渡航手続諸費用(旅券印紙代、査証料、予防接種料及び渡航手続料金など) (2) 超過手荷物料金(規定の重量・容量・個数を超える分について)

● **個人情報の取扱いについて** 当社では、旅行申込みの際にご提出いただいた参加申込書に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただき、お申込みいただいた旅行の運送・宿泊機関等の手配、査証取得の手続き、その他サービスの手続き等に必要範囲内で利用させていただきます。その他、お客様への旅行商品やイベントの案内をお届けすることを目的として、お客様の個人情報を利用していただく場合があります。

日程表に記載された記号の見方

✈: 航空機 ✎: バス 🍽: ホテルまたはレストランにて食事 🍱: 機内食 🍴: 食事なし 🍷: 軽食 ●: 入場観光 ◎: 下車観光(外観)

時間帯の目安

04:00	06:00	08:00	12:00	16:00	18:00	23:00	04:00
早朝	朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜	

各交通機関の発着時刻を基準としたもので、ホテル発着時刻とは異なります。



グローバル旅行条件＜抜粋＞ お申込みの前に必ずお読みください。

(3) ホテルのルームメイド、ボーイ等に対するチップ並びにクリーニング代、電報、電話料、飲物代、記念写真代その他個人的な諸費用とこれにかかる税金、サービス料及びチップ。(4) おみやげ品及び持込品にかかる関税など。(5) お客様の傷害、疾病に関する医療費。(6) 旅行日程に明示されていない食料料金及び自由行動中の諸費用。(7) 一人部屋を利用する場合の追加代金。(8) 希望者のみが参加する別途料金の現地における小旅行(オプションツアー)の料金。(9) 日本国内におけるご自宅から発着空港までの交通費及び宿泊費。

5. 追加代金について

追加代金とは一人部屋追加代金、ホテルや部屋の「グレードアップ」の追加代金、「延泊プラン」におけるホテルの宿泊延長の追加代金、「ビジネスクラス、プレミアムエコノミー追加代金」/航空座席のクラス変更に関する代金の差額、「国内線特別追加代金」、その他(パンフレットに「追加代金」と明示された代金)。

6. お客様からの旅行契約の解除

(1) お客様は、次に定める取消料(お1人様につき)をお支払いいただくことにより、旅行契約を解除することができます。

旅行契約の解除期間	取消料
● 旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以前 ● 旅行開始日がピーク(4月27日～5月6日、7月20日～8月31日)に当たる日まで	旅行開始日が下記ピーク以外の場合 旅行代金の10% (上限50,000円)
● 旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日まで	旅行代金の20% (上限50,000円)
● 旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日まで	旅行代金の20%
● 旅行開始日の前々日から旅行開始日まで	旅行代金の50%
● 旅行開始後の解除又は、無連絡不参加の場合	旅行代金の100%

(2) 当社の責任とならぬ各種ローンの取扱手続上及びその他渡航手続上の事由にもつき、お取消しになる場合、又お客様都合により旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に(ピーク時は40日前)に当たる日以降に申込内容ならびに出発変更される場合も前号の取消料をお支払いいただきます。(3) お客様は次に掲げる場合においては、旅行開始前に取消料をお支払いいただくことなく旅行契約を解除することができます。①旅行契約内容に以下に例示する重要な変更が行なわれたとき。(イ) 旅行開始日又は終了日の変更(ロ) 観光地、観光施設、その他の目的地の変更(ハ) 運送機関の種類又は会社名の変更(ニ) 運送機関の「設備及び等級」のより低いものへの変更(ホ) 旅行開始地たる空港または旅行終了地たる空港の異なる便への変更(ヘ) 本邦内と本邦外の間における直行便の乗

継便または経由便の変更(ト) 宿泊施設の変更(チ) 宿泊施設の客室の種類、設備、景観の変更。②旅行代金が増額されたとき。③天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等のサービス提供の中止、官公署の命令その他の事由により、旅行の安全かつ円滑な実施が不可能となり、又は不可能となるおそれ極めて大きいとき。④当社がお客様に対して、期日までに「旅のしおり(確定書面)」を交付しなかった場合。⑤当社の責に帰すべき事由により、パンフレットに記載した旅行日程に従った旅行の実施が不可能となったとき。

7. 当社からの旅行契約の解除

当社は次に掲げる場合、旅行開始前に旅行契約を解除することがあります。(1) お客様から第2項に規定する期日までに旅行代金のお支払いがなかった場合。(2) 参加者がパンフレットに記載した最少催行人員に達していなかったとき。この場合は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって23日目(ピーク時は33日目)に当たる日より前に旅行を中止する旨を通知します。

8. 最少催行人員 25名様

9. 特別補償

当社は約款の特別補償規程で定めるところにより、お客様が旅行参加中にその生命、身体又は手荷物の上に被せられた一定の損害について、死亡補償金、入院見舞金(入院日数により)、通院見舞金(通院日数により)、携行品にかかる損害補償金(但し、1個または1対についての補償限度があります)を支払います。

10. 旅程保証

当社は第6項(3)号①に掲げる契約内容の重要な変更が生じた場合は、その変更の内容に応じて旅行代金の1%～5%に相当する額の変更補償金を支払います。

11. 通信契約

当社は、当社が提携するクレジットカード会社(以下「提携会社」といいます)のカード会員(以下「会員」といいます)より所定の伝票への「会員の署名なくして旅行代金などのお支払を受ける」こと(以下「通信契約」といいます)を条件に「電話、郵便、ファクシミリ、その他の通信手段による旅行のお申込み」を受けられる場合があります。(所定の伝票に会員の署名をいただきクレジットカードでお支払いいただく契約は通信契約には該当せず、通常の旅行契約となります)※「通信契約による旅行条件」は「通常の旅行契約の旅行条件」とは一部が異なります。

この旅行条件及び旅行代金は2018年7月5日を基準としております。

海外旅行保険のおすすめ 万が一ご旅行中の病気や事故、盗難などに備えて、必ず海外旅行保険にご加入されることをお勧めします。海外旅行保険についてはお申込み窓口にご相談ください。

ツアー企画: FBAA

一般社団法人日本ファミリービジネスアドバイザー協会



The Family Business Advisors Association Japan

FBAAは

ファミリービジネスの永続的發展を支援する
ファミリービジネスアドバイザーの養成と交流を目指す
日本で初めての協会です

ツアーのお申込みは

ホームページにて仮お申込みを受付けております。

お早めにお申込みお願いいたします。

<http://fbaa.jp/italy2019.htm>

ツアー主催



株式会社 グローバル ユース ビューロー

本社 〒107-8412 東京都港区赤坂4-15-1 赤坂ガーデンシティ6階
観光庁長官登録旅行業第285号 国際航空運送協会(IATA)公認代理店
一般社団法人 日本旅行業協会(JATA)正会員



旅行業公正取引
協議会 会員



ボンド保証会員